

茨木市議会議員(無所属)



あびこ浩子 ゆめ・みらい通信

連絡先：(自宅) 茨木市穂積台1 2-503穂積台グランドコーポ

Facebook：あびこ浩子 | WEBサイト：<http://www.hiroko-abiko.jp>



2019年

あけましておめでとうございます！



みなさま、いつもお世話になっております。あびこ浩子です。

新年あけましておめでとうございます。2019年が始まりました。昨年は6月の大阪北部地震、西日本豪雨、台風21号の被害など立て続けに災害に見舞われた年でした。気が付けばあっという間に、年が改まり、月日の経つことの速さに改めて驚かされました。この間、まだまだブルーシートの掛かる家や更地になってしまった土地などが目につきます。これからの生活の基盤である「住まい」がどうあるべきか、しみじみ考えさせられました。

高齢者の方が、災害を機に転居を余儀なくされて、不動産会社に物件を紹介されても、幾度も入居を断られていく様子を見てきました。住宅確保要配慮者の方に支援が届く制度の確立を9月議会、12月議会と提案・要望してきました。まだまだ支援が届かない状況に、今年度も声を上げてまいります。

いよいよ平成がおわります。5月1日の皇太子さまの新天皇即位に伴って改める新元号は4月1日に発表されるとの報道がありました。皇位継承前に新元号が公表されるのは、憲政史上初めてとのこと。新元号は、西暦645年に初めて使われた「大化」以来、248番目となるとのこと。<歴史の授業で「大化の改新」を覚えたことを思い出しました。確かに645年でした>

今年は「旧市民会館の解体工事」、「まちづくり会社の設立による中心市街地活性化事業」、「東芝工場跡地への追手門学院中学高校大学の移転」など、まだまだまちは変わり続けます。ハード面でのまちづくりと共に、そこに住まう私たちの暮らしが、安心して安全なものになるように、ソフト面での施策の充実にも今年も頑張ります。

皆様のご意見、ご要望をどうぞお気軽に教えてくださいませ。今年も精一杯頑張ります。どうぞよろしくお願いいたします。



穂積コミセン 餅つき大会にて

【あびこ浩子プロフィール】

- ◆玉櫛小・南中卒業／1980大阪府立千里高校卒業／1984関西大学文学部卒業／2008大阪市立大学大学院創造都市研究科共生社会研究分野修士課程修了／大学時代銭原キャンプ場でカウンセラーとして活動
- ◆1984高槻市立第7中学校教諭／1987茨木市立三島中学校へ転任1990退職／2000沢池幼稚園PTA会長／2002穂積小PTA会長／2006茨木市PTA協議会会長／2004NPO法人Chacha-House代表理事／2006穂積小校区青少年健全育成運動協議会会長／2006NPO法人子育て広場全国連絡協議会理事／2011穂積地区自主防災会会長／2012穂積地区福祉委員会副委員長
- ◆2008・4茨木市議会議員補欠選挙で初当選／2009・1選挙2期目当選／2013・1選挙3期目当選／2017・1選挙4期目当選
- ◆茨木市穂積台 在住

あびこ浩子連絡先

電話・FAX 072(655)8460(留守時はメッセージをお願いいたします。)

Email: abiko-h@hcn.zaq.ne.jp

【自宅】茨木市穂積台12-503穂積台グランドコーポ

HP: <http://www.hiroko-abiko.jp>

FACEBOOKページ

「あびこ浩子(茨木市議会議員)」

「あびこ浩子 茨木ゆめ・みらい工房」

Twitter @abiko_h(あびこ浩子(茨木市議会議員))



お互いさまと思える茨木に！
生活者の視点を政治に！

高等学校等への修学が困難な人に 入学支度金を支給

茨木市では、これまで、高校在学時に奨学金を支給しておりましたが、平成29年度から、入学支度金として、ご入学前(3月頃)の一括支給に変更しています。

下記1~3すべてにあてはまる方

- ①平成31年2月1日時点で、本人及び保護者が本市に居住し、住民基本台帳に記録されているかた
- ②平成30年度市民税非課税世帯のかた(生活保護法の規定による生業扶助が行われているかたは除きます)
- ③次の学校に入学予定のかた高等学校中等教育学校(後期課程に限る)高等専門学校特別支援学校(高等部に限る)専修学校(修業年限が2年以上の高等課程に限る)各種学校(日本の高等教育課程に準ずる学校に限る。市民税非課税世帯でない場合でも、保護者の失業・離婚・死亡等により、現在の収入が平成29年中の収入より著しく減少している場合等は、学務課にご相談ください。

支給額

第1子: 130,000円

第2子以降※: 140,000円(おひとりにつき)※生年月日が平成8年4月2日から平成16年4月1日の兄弟姉妹が同一世帯にいる場合、第2子のかたとして支給いたします。あてはまるかたが二人以上いる場合は、お一人は第1子の支給額となります。

申込

平成31年1月4日~平成31年1月31日(土・日・祝日など休業日は除きます)※以後の受付は平成31年3月末まで行いますが、その場合の支給は認定後となります。

川端康成青春文学賞の大賞 が決定しました!

市制施行70周年記念事業として創設した「川端康成青春文学賞」の最終選考会がこのほど開催され、応募総数1,341篇の中から、冴知いゆさんの「地上Omから」が頂点である大賞に輝きました。「地上Omから」は、ある女性の日々を、独特な文体で描いた作品。小説家の羽田圭介さん・津村記久子さん、脚本家の大野裕之さんが選考委員を務めた最終選考会では、「文章単位での小さな飛躍、唐突さが心地よい」「鋭い観察眼は川端康成そのものと言える」など、高い評価を得ました。

入賞作品は以下の通りです。

<大賞>

「地上Omから」 冴知いゆ(22) 奈良県

<優秀賞>

「翔ける! モンステラ」 小竹田 夏(二人による合作) 東京都

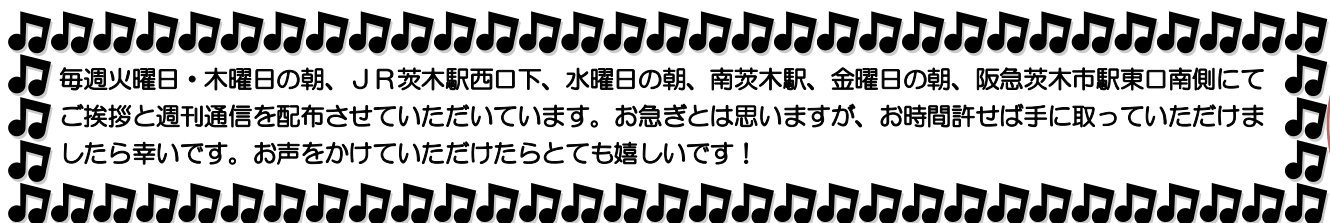
<佳作>

「直射的撮影法」 林宮 紗映(22) 大阪府
※佳作2篇中1篇は該当なし

<奨励賞>

「梨の花」 漆原 正雄(33) 鳥取県

大賞作品は、月刊「中央公論」2月号(1月10日発売)に掲載予定です。是非ご覧ください。



毎週木曜日・木曜日の朝、JR茨木駅西口下、水曜日の朝、南茨木駅、金曜日の朝、阪急茨木市駅東口南側にてご挨拶と週刊通信を配布させていただいています。お急ぎとは思いますが、お時間許せば手に取っていただけましたら幸いです。お声をかけていただけたらとても嬉しいです!

